

格差と貧困が広がる中、暮らし応援への取り組みを

小林区議の本会議での質問要項

- (1) 消費税増税や「アベノミクス」の破綻によって区内の貧困と格差がかつてなく広がっているが、区の認識を問う
- (2) 暮らし応援の区政に
 - ① 長期・反復雇用や専門的な図書館司書、区立幼稚園の担任など正規雇用にすること。
 - ② 官製ワーキングプアをつくらないために、非常勤、臨時職員の交通費支給をはじめ処遇改善をおこなうこと。
 - ③ 区の工事等の契約で労働者の適正賃金・福利厚生確保が「要綱」で本当にできているのか検証するとともに、公契約条例で確実に確保できるように検討をはじめること。
 - ④ シルバー人材センターの配分金について、最低賃金が割り込まないようにするため、民間事業者への協力要請の現状について問う。
 - ⑤ 高すぎる国民健康保険料の引き下げにつとめるとともに、せめて子どもの均等割の保険料については、実質的に減額免除する支援制度を創設すること。
- (3) 「8050」問題への取組強化について
 - ① 専門家を配置した、引きこもり相談・支援専門窓口を設け、広く周知し相談に応じること。
 - ② 保健、医療、福祉、教育、親の会をはじめ各種NPO団体などのお互いの顔の見える連携できる体制・ネットワークをつくること。
- (4) 命を守る震災対策について
 - ① 「一人の犠牲者も出さない」ため予防原則に立脚し、最低限倒れないようにするため住宅簡易耐震工事にも助成を実施すること。
 - ② 家具転倒防止、感震ブレーカーなど屋内安全対策の100%実施へ取り組みを抜本的に強化すること。
- (5) 日暮里・舎人ライナー、赤土小前駅前に自転車の一時置場を設置すること。
- (6) 核兵器廃絶を促進するために
 - ① 平和都市宣言をしている自治体としてあらゆる核実験に反対の表明をすること。
 - ② 核兵器禁止条約の批准を日本政府に求めること。

改選後、初めての本格論戦を行う区議会6月会議(6/24から7月9日)が開催されます。冒頭の本会議で小林議員が共産党区議団を代表して本会議質問に立ちます。質問の要旨は、左記のとおりです。

また、二日目には新人議員の相馬ゆう子議員が質問に立つ予定です。

年金では暮らせない、2000万円不足するといった金融庁の報告が国民的な怒りがわき起こっています。また、10月からの消費税増税が予定されている中で、区として最大の支援を行っているいききたい



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議団
小林行男
 ご意見をお寄せください
区政ニュース

NO. 733
 2019. 6. 23
 区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508

尾久図書館の

英語のおはなし会



ボランティアさんによる、英語と日本語での
絵本の読み聞かせ

とき：7月21日(日) 11時から

場所：2階 おはなしのへや

内容：英語のお話「A TREE IS NICE」

☆ 英語のカレンダーをつくろう！

ボランティア：「Yes, I Can!」入谷さん

※申し込み不要、当日直接お出かけください。

【問い合わせ】尾久図書館 3800-5821

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。

できるだけ事前にご連絡ください。7月の相談会は都合により下記の日程で行います。

**7月の相談会は、
7月30日(火)**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

還暦(60才)の貯金額

25%が貯蓄100万円未満!!

現段階での貯金額 [配偶者がいる場合は夫婦2人分]

100万円未満	24.70%
100万円～	11.30%
300万円未満	
300万円～	6.30%
500万円未満	
500万円～	11.10%
1000万円未満	
1000万円～	10.40%
1500万円未満	
1500万円～	3.50%
2000万円未満	
2000万円～	7.60%
2500万円未満	
2500万円～	1.60%
3000万円未満	
3000万円～	8.70%
5000万円未満	
5000万円～	6.90%
1億円未満	
1億円以上	8.10%
平均額	2956万円



プルデンシャルジブラルタファイナンシャル生命保険(PGF生命)

が今年60才となる男女2000人を対象にしたアンケートの結果を公表しました。

金融庁が金融審議会が「95歳まで生きるには夫婦で2000万円の蓄えが必要」と試算して

国の年金政策に対する国民の不満が沸騰しているさなかでのこの調査結果です。

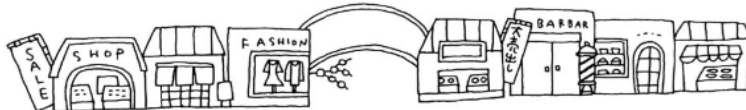
単身・または夫婦合計の貯蓄額が100万円以下というのが一番多く24.7%(4人に1人)と前年の調査と比べて約4%増。(左表)

500万円未満が42.3%にもものぼります。

一方、一億円以上が8.1%、全体の平均額になると2956万円となり、前年と比べると231万円増加しているといえます。

アベノミクスの影響で格差と貧困が広がっているのが良くわかります。

「減らない年金」「8時間働けばふつうに暮らせる社会」「正規雇用が当たり前」「暮らせる賃金アップ」が求められます。にしたいものです。



雨天で順延していた運動会に行ってきました。

母校の九中の運動会に行ってきました。16日の予定でしたが、大雨のため、18日(火)に。ご父兄だけでなく、地域みなさんもたくさん応援に駆けつけていました。地域にも運動会が定着しているように思いました。

力強さあり、優雅さがあったり、楽しませてくれる企画あり、いい時間を過ごしました。



お見事でした。男子の集団行動。行進が一条乱れることなく、素晴らしかった。最後に決めポーズ



恒例の3年女子による「荒城の月」の舞。優雅に立派に踊り切りました。制服が変わりましたが、前の制服が受け継がれています。



先生も交えてダンスパフォーマンスとっても楽しそうでした。



おやじの会・PTA対生徒の綱引き。おやじの会の勝利。また、参加者が増えて全員参加の綱引きに、迫力満点でした。



○18日、新潟県で震度6強の地震です。阪神淡路大震災以来この24年間で震度6以上が30回以上を数えます。甚大な被害をもたらす地震が日本のどこで、いつ起きてもおかしくない状況が続いています。木造密集地域を抱える荒川区にとって、耐震補強は欠かせません。感震ブレーカーや家具転倒防止も本気の取り組みが求められています。

